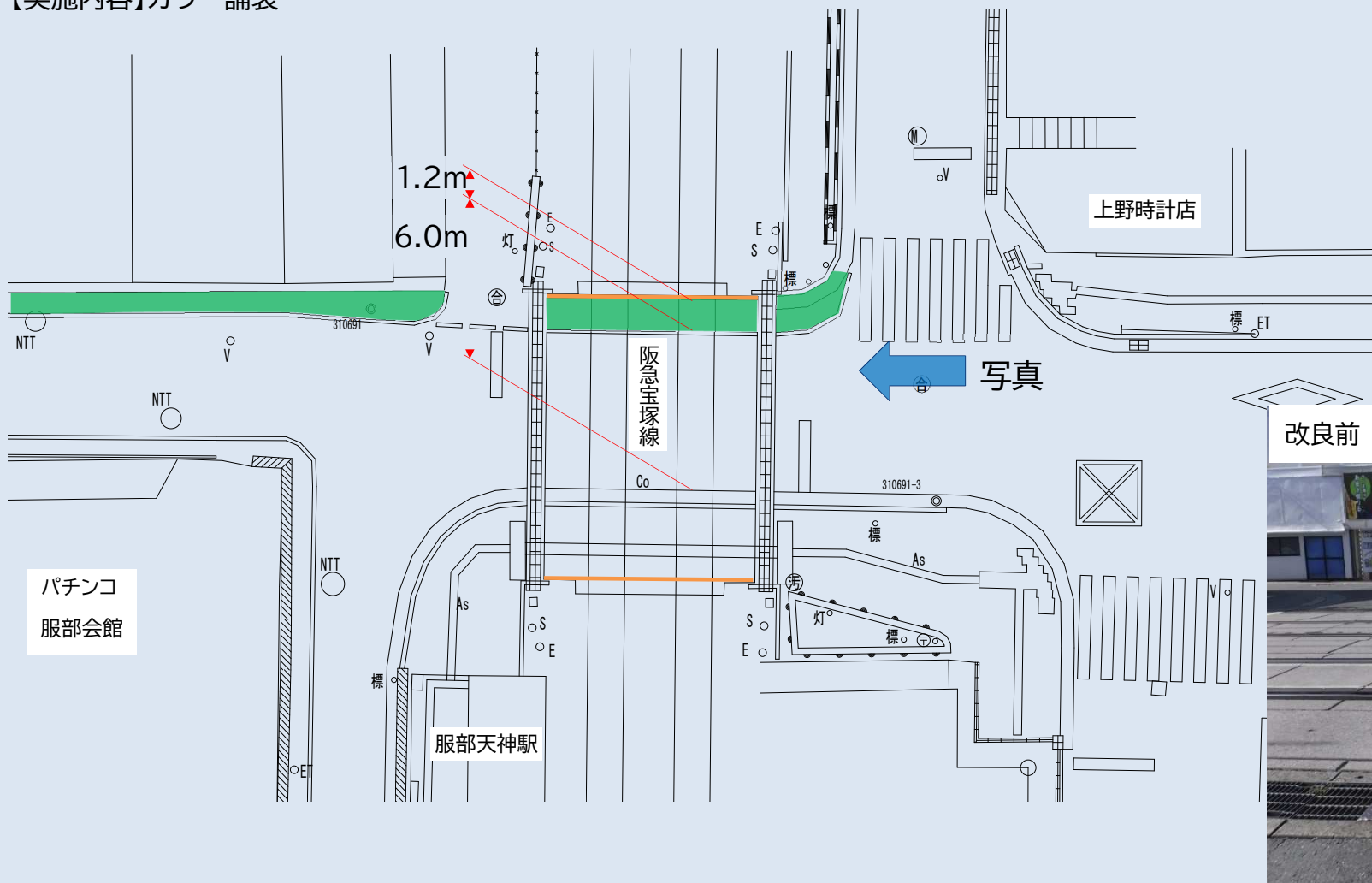


1. 服部踏切における歩行空間確保(カラー舗装)

【実施時期】令和4年(2022年)2月

【実施箇所】服部踏切道(阪急宝塚線×府道豊中吹田線 服部天神駅北側)

【実施内容】カラー舗装



◆工事の内容

服部踏切は歩行者・自転車の交通量が非常に多い踏切ですが、踏切内には南側しか歩道がありませんでした。
踏切内の道路幅員が7.2mと余裕があったため、対面通行可能な車道幅6.0mと幅1.2mの歩行空間に分離し、歩行空間には緑のカラー舗装を実施しました。

◆整備効果

線路西側の既設歩行空間と東側の歩道がつながり、カラー舗装で歩行空間を明示することで、踏切を横断する歩行者の安全性が向上しました。



2. 踏切前後の視覚障害者誘導用ブロックの設置(令和4年度(2022年度)実施予定)

【実施時期】令和4年度(2022年度)内

【実施箇所】服部踏切道(阪急宝塚線×府道豊中吹田線)
庄本踏切道(阪急神戸線×府道庄本牛立線)

【実施内容】踏切前後の警告ブロック設置

◆工事の内容

『道路の移動等円滑化に関するガイドライン』が令和4年(2022年)6月に改訂されたことを受け、池田土木事務所が管理する道路の踏切のうち、歩行空間が確保されている箇所については、踏切手前部に視覚障害者誘導用ブロックを設置します。

なお、踏切内や歩行空間の無い箇所への誘導表示等の設置については、国の検討結果を踏まえて別途対策を検討します。

